



ジャーナル企画部会

2024 年度活動報告

2024 年度検討テーマ

患者安全推進のために必要な情報を、誌面を通じて会員病院に提供できるように、テーマや執筆者を検討している。

部会員一覧

(敬称略・五十音順)

◎＝部会長

浦松 雅史	東京医科大学病院
遠藤 嘉泰	聖隷浜松病院
佐藤 亜紀	市立札幌病院
新村 美佐香	医療法人五星会 菊名記念病院
須田 喜代美	一般財団法人竹田健康 財団 竹田綜合病院
土肥 大典	埼玉医科大学国際医療 センター
中村 京太	横浜市立大学附属市民 総合医療センター
西原 美和子	国家公務員共済組合連 合会 虎の門病院
新田 雅彦	大阪医科薬科大学病院
橋本 徹 ◎	公益財団法人大原記念 倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
本鍋田 由美子	聖マリアンナ医科大学 病院
町谷 安紀	社会医療法人生長会 阪南市民病院

活動報告

ジャーナル誌面の企画立案

- ・ 特集をはじめとした各コーナーの内容を部会員持ち回りで企画・立案し、計4回の企画部会で検討している。
- ・ 2019年度より、会員病院の現場の[取り組み・工夫の情報提供](#)を呼びかけ、寄せられた情報を企画に生かしている。

ジャーナルの普及

- ・ 会員病院向けに[年間追加購入割引制度](#)を設け、活用の促進を提案している。

成果・発表内容等

- ・ 患者安全推進ジャーナルの発行
[No. 76 2024年6月発行](#)
特集：診療用放射線安全管理体制の整備
[No. 77 2024年9月発行](#)
特集：医療者間のコミュニケーションエラー
[No. 78 2024年12月発行](#)
特集：薬剤師／薬剤部門が支える患者安全
[No. 79 2025年3月発行](#)
特集：生体情報モニターのアラーム対応
[別冊 2024年11月発行](#)
転倒・転落のリスクマネジメント 2

総括

患者安全推進ジャーナル誌面の様々な企画立案を行っている。幅広い観点から現場で働く医療安全管理者にとって有意義な内容になるよう心掛けている。患者や多職種との協同作業の観点も考慮し特集のテーマを選定した。

(部会長・橋本 徹)